

東海北陸ブロックの連携活動実績

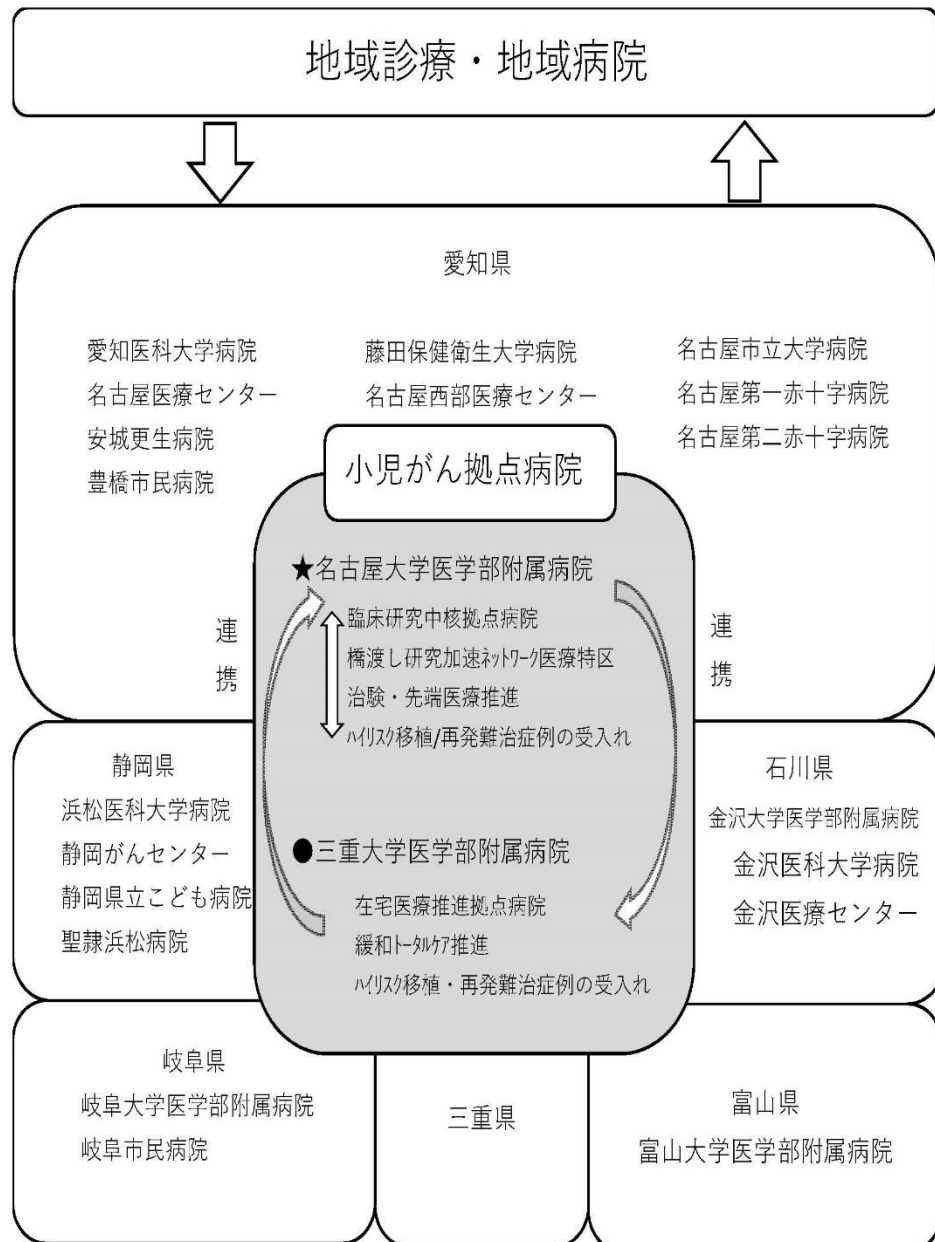
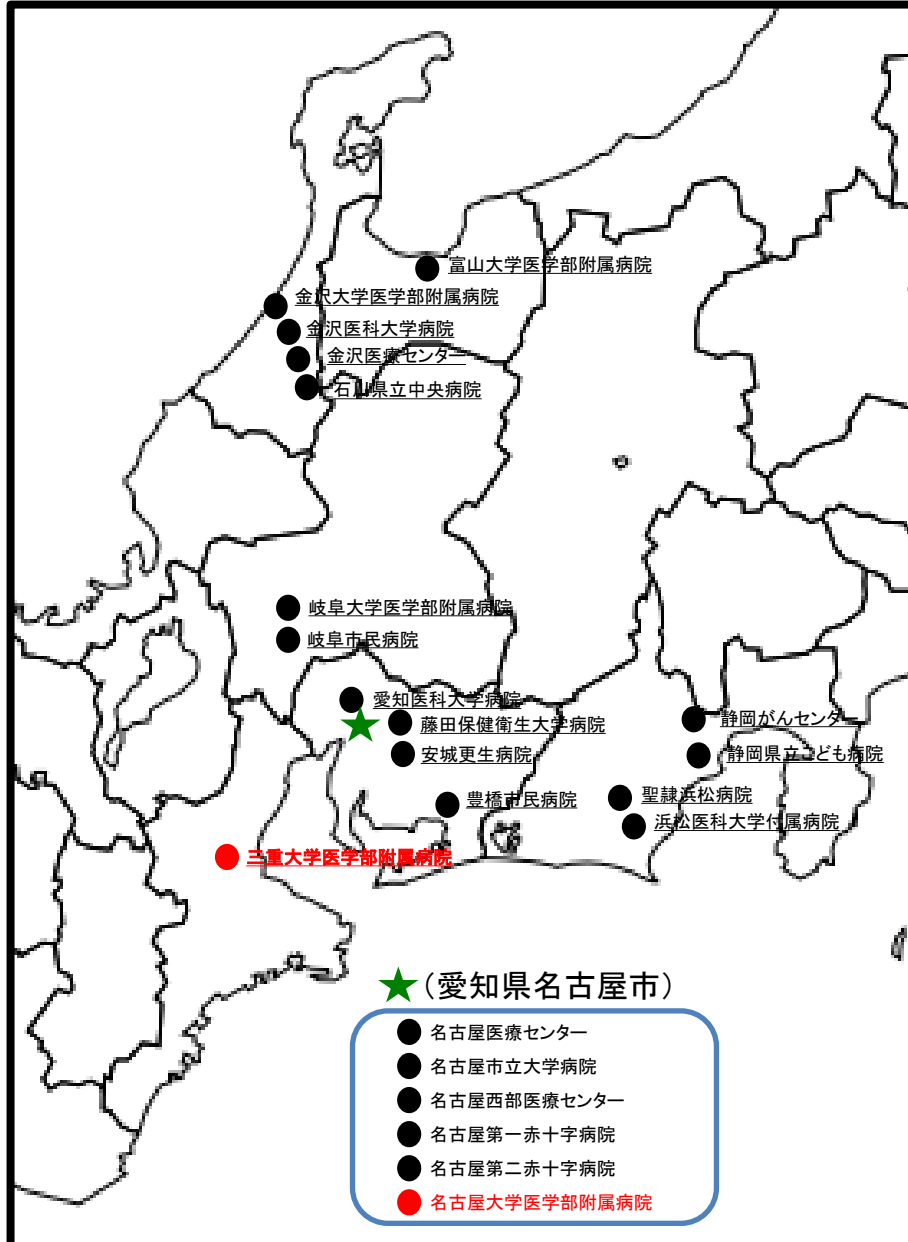
三重大学医学部附属病院

平山 雅浩

名古屋大学医学部附属病院

高橋 義行

東海北陸ブロック連携図



東海北陸ブロック地域小児がん連携協議会

＜議事概要＞

- 1) 昨年度からの東海北陸ブロックとしての取り組みについて
- 2) 第3期がん対策基本計画としてのAYA世代がんについて
- 3) 各施設における診療状況と課題について
 - ・各施設での長期フォローアップ体制
 - ・各施設でのAYA世代がんの診療など
- 4) TV会議システム活用について
- 5) その他

第2回多職種連携研修会 in 金沢

東海北陸ブロック

2017/6/10開催

第2回 小児がん診療体制における東海北陸ブロック 多職種連携研修会

in 金沢 (石川県・富山県・福井県)

2017年
6月10日土
10:00 (受付 9:30)
~ 16:00

プログラム

- 10:00 開会のあいさつ
平山 雅浩 三重大学大学院医学系研究科 小児科学分野 教授
- 10:05 本日の流れ
- 10:10 小児がんにおける看護の役割と課題
河俣あゆみ 兵庫医科大学看護学部 小児看護学 准教授
- 11:10 休憩
- 11:20 患児・家族の意向を尊重した意思決定支援
奥野 祐希 三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター 看護師
前田 多見 三重大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 医療ソーシャルワーカー
中西 健二 三重大学医学部附属病院 医療福祉支援センター 臨床心理士
- 12:30 休憩
- ランチョンセミナー
- 12:40 小児がん診療における化学療法と支持療法
— 薬剤師の活動 —
中川 裕司 三重大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師
- 13:30 休憩
- 事例検討：小児がんのトータルケアを目指し — こどもと家族支援 —
- 13:40 事例検討1：金沢大学附属病院 小児科 医師 藤本俊寛
小児がん患者の移行期医療
～小児慢性特定疾患が利用できない20歳以降の経済的支援策について～
- 14:40 休憩
- 14:50 事例検討2：金沢医科大学病院 小児科 臨床心理士 堀田真理子
同室で過ごした患児達が
ターミナルを迎えた児との面会を希望したとき…
- 15:55 閉会のあいさつ
岸川 太 金沢医科大学 発生発達医学（小児科学）部門 教授

会場

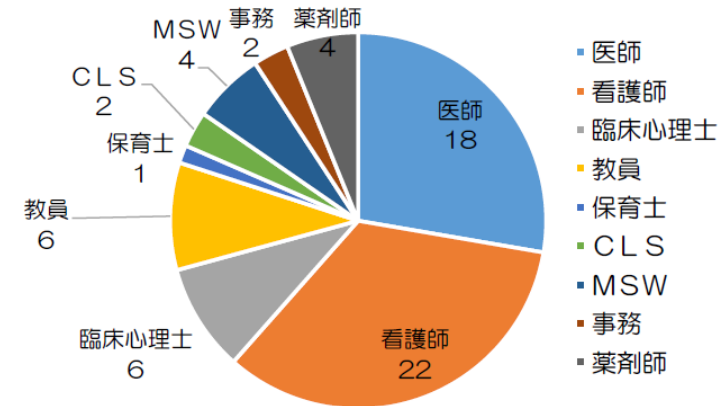
TKP 金沢カンファレンスセンター
カンファレンスルーム 9A

〒920-0869
石川県金沢市上堤町 1-33
(アパ(金沢ビル))

主催：東海北陸ブロック小児がん拠点病院 三重大学医学部附属病院、名古屋大学医学部附属病院

参加者について（三重大含む）

医師	18
看護師	22
臨床心理士	6
教員	6
保育士	1
CLS	2
MSW	4
事務	2
薬剤師	4
合計	65



【感想】

1) 研修会全体について

①一致していた	22
②	15
③	3
④	0
⑤一致していなかった	0
無回答	1
合計	41

2) プログラム内容について

①良かった	29
②	10
③	1
④	0
⑤良くなかった	0
無回答	1
合計	41

第2回多職種連携研修会 in 金沢

▶
講義



▶
事例発表 1



▶
グループワーク



▶
事例発表 2



第1回小児がん診療病院相談支援部会

東海北陸ブロック

2017/10/29開催

第1回

東海北陸ブロック小児がん診療病院相談支援部会

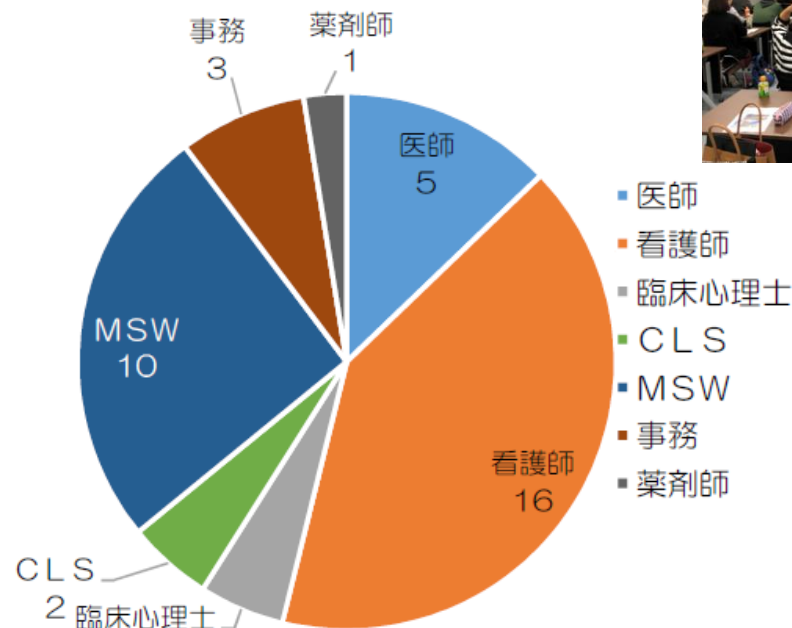
日 程：平成 29 年 10 月 29 日（日） 13：00～16：30（受付 12：30～）
開催場所：名古屋大学医学部附属病院 基礎研究棟 1 階 会議室 2

- 1 13：00～13：05（5分）
開会の挨拶
- 2 13：05～14：05（60分）
小児がん医療体制の整備について
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
小児がんセンター長 松本 公一 先生
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
医療連携・患者支援センター 医療連携室 鈴木 彩 ソーシャルワーカー
- 3 14：05～14：15（10分）
相談支援部会の運営について（三重大学医学部附属病院）
- 4 14：15～14：40（25分）
長期フォローアップについて（三重大学医学部附属病院）
14：40～14：50（10分） 休憩
- 5 14：50～15：30（40分）
各施設の現状報告、発表
自己紹介、相談状況、困っていることなど
- 6 15：30～15：40（10分）
質疑応答
- 7 15：40～15：45（5分）
閉会の挨拶

●部会への参加は出張扱いか？

出張扱い	9
自主参加（自費）	18

参加者について



●部会について

講義内容について

大変良かった	13
良かった	12
どちらでもない	1
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	1
合計	27

グループワークについて

大変良かった	10
良かった	15
どちらでもない	1
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
無回答	1
合計	27



ブロック内小児がん看護師育成研修計画

【活動目標】

東海北陸ブロック小児がん診療病院の看護連携及び情報交換を行い、看護ケアの質の向上を図る

【今年度の活動】

- ✓東海北陸ブロック内の小児がん診療病院看護部長宛に趣旨説明の文書を送付
- ✓第1回東海北陸ブロック小児がん看護研修会（仮）を2019年1月または2月に開催
- ✓開催は、年1回とし拠点病院が持ち回りで施行
- ✓その他、メール等で看護師間の相談、意見交換が気軽に行えるシステムの構築を検討

【第1回東海北陸ブロック小児がん拠点看護研修会議】

日時：平成30年5月29日

場所：名古屋大学医学部附属病院

小児血液・がんセミナー in 中部

2018/2/27(火)17:30～19:30開催

全国初のTV会議システムによる小児血液・がんセミナー
TV会議システムのセミナーで学会専門医更新単位認定(5単位)されたのは初めて

	接続会場	参加者数
1	名古屋大学	22
2	岐阜大学	11
3	三重大学	7
4	浜松医科大学	7
5	静岡県立こども病院	8
6	信州大学	8
7	金沢大学	7
8	金沢医科大学	9
9	福井大学	6
	計	85名

(うち接続会場以外参加者数¹¹名)

TV会議システムを用いたウェブ症例 検討会および小児血液・がんセミナー in 中部

(センター設備)

録画装置 MCU (多地点接続装置) 会議予約装置



クラウド型コラボレーションサービス

1. 社内で利用するコミュニケーションツールをすべて提供
→ ビデオ会議、チャット、資料共有
→ 予約、録画、録画配信機能は、オプションサービスとして提供予定(*)
2. 閉域やインターネット経由の接続を提供 (他社とのコミュニケーションに活用)

金沢大学メディア基盤センター内
北信がんプロTV会議システムの利用

* 年2回開催(夏と冬)し、1回は症例検討会、1回は
小児血液・がんセミナーin 中部として開催している

(1) **Web症例検討会**: 2017年9月15日(金)17:30-

接続拠点5か所(名古屋大学、金沢大学、金沢医科大学、
福井大学、石川県立看護大学)

(2) **小児血液・がんセミナー in 中部**: 2018年2月27日(火)17:30-

接続拠点9か所(名古屋大学、三重大学、金沢大学、
金沢医科大学、福井大学、信州大学、岐阜大学、
浜松医科大学、静岡こども病院)

多職種支援型長期フォローアップ外来の導入(名大病院)

●患者受け入れ

週1回午後2枠を設け、完全予約制で患者受け入れ

●事前カンファレンス

月1回(繁忙時は2回以上)多職種(医師・薬剤師・MSW・看護師)
で事前カンファレンスを行う

【カンファレンス内容】

「小児がん経験者のためのトランジションステップ:国立成育医療研究センター
小児がんセンター編」に沿って受診時確認すべきことの共有

時系列・多方面からの患者の把握

過去:入院時の様子(必要に応じ当時の主治医やCLSにも確認)、家族
背景、病名告知の状況、治療内容、治療中合併症、薬剤投与量

現在:就学・就職などの生活環境、現在の問題点、他科への紹介状況

将来:予測される晩期合併症、利用できる社会資源の可能性など

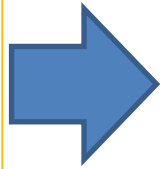
多職種支援型長期フォローアップ：受診当日

 お昼ころからスタート！

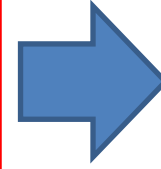
採血
採尿など
検査



問診票
記入



看護師・
MSWに
よる面談



医師による
診察
結果説明

保護者と患児個別に対応する



当日確認できない結果は
後日郵送します

FOLLOW UP
DIARY

造血細胞移植
健康手帳
3rd edition

- ・FOLLOW UP DIARY(化学療法経験者)
- ・造血細胞移植健康手帳(移植経験者)

診断・治療内容の正確な記録と経過観察
中の情報を自ら管理して保管・活用する

多職種支援型長期フォローアップ外来：受診状況

受診者性別内訳

男児	16名
女児	12名

受診者年齢内訳

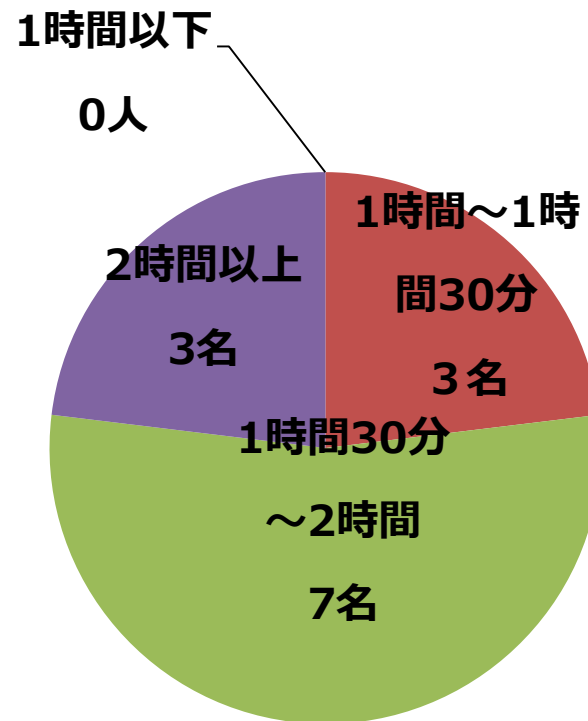
就学前	4名
小学生	4名
中学生	8名
高校生	5名
18歳以上	7名

移植経験の有無

あり	23名
なし	5名

看護師・MSW面談合計時間

2016/12～2017/9までの13名について



患者教育：小児がん患者OB会発足（名大病院）



名古屋大学医学部付属病院 小児血液患者 OB 会

クロワッサンス

第二回定例会のお知らせ

◆クロワッサンスとは？

名大病院に入院していた小児がん・血液疾患の経験者の会(18歳以上)です。2016年に発足しました。年に3回程度集まり、講習会や食事しながら交流会をしたいと思います。入院中の思い出話もしながら、治療後も抱える困り事や心配事の相談の場にもなると思います。

◆なまへの由来

Croissance【クロワッサンス】フランス語で成長という意味です。今までもこれからも、自分の病気を受け入れ、仲間とともに成長し続けよう！という思いが込められています。元患者同士が力を合わせてより成長できるような会にしたいです。

昼の部：参加費無料

2018年8月19日 13:30～受付 14:00開始 17:00終了

名古屋大学医学部付属病院 中央診察棟 3階 小会議室

【内容】講義＋フリートーク

講義テーマ：医療福祉制度について知ろう！（14:00～）

講師に名大病院地域連携・患者相談センター医療ソーシャルワーカー（MSW）山田佳織さんをお迎えします。MSWとは患者さんや家族の困っていること・必要としていることを見つけだし、問題を解決するため関係機関や医療機関と調整・連携を行う仕事です。入院相談や退院援助、療養中のサポート、家庭や学校への復帰の促進を援助してくれています。

「自分が入院していた時に利用していた制度って何か？」「自分たちが多くの人たちに助けてもらったんだ！」「これからの治療費や保険の負担が不安だな。」こんなこと思ったことはありませんか？MSWさんから学ぶよい機会です。今までのことを知り、これからのことを考えてみましょう！

フリートークでは入院中の思い出や学業・就職・恋愛の悩みや疑問を楽しくお話ししましょう！

夜の部：参加費後日決定 2018年8月19日 18:00開始 @金山駅付近の飲食店

【内容】講義後に食事会！！食事をしながらさらに仲を深めましょう！

*食事制限やアレルギーなどある場合は申込時にご相談ください。

【申し込み】

OB代表 太田晃嗣(おたこうじ) mail: [redacted]

名前、年齢、性別、学生や社会人か、昼・夜の部の参加希望をメールで送ってください！

昼だけ！夜だけ参加も大歓迎です！！ぜひご参加ください！！

今回は行けないけどクロワッサンスに興味がある！という方もご連絡ください。



定例会

セミナー「晩期合併症と長期フォローアップ外来」の様子



定例会

セミナー後に患者OBどうしの情報交換会



定例会

夜の部

教授も参加

Croissance【クロワッサンス】 成長

三重大学病院 活動実績

● 診療体制整備

1. 造血細胞移植前カンファレンス(新規)

関連診療科、薬剤部、リハビリ部、緩和ケアセンター、栄養部、
医療福祉支援センター、小児トータルケアセンター

2. 終末期在宅輸血カンファレンス(新規)

3. 長期フォローアップ外来 問診票改正

● 患者・家族支援体制整備

- 院内
 - ✓ きょうだいの日(年2回 継続)
 - ✓ 小児緩和ケア勉強会(新規)

- 院内外
 - ✓ 経験者・家族キャンプ(年2回 継続)
 - ✓ がんの子どもを守る会東海支部
講演会&相談会(年1回 継続)

- 院外
 - ✓ にじのかい(グループケア:年1回 継続)
 - ✓ 三重県小児在宅看護研修会 テーマ:小児がん(新規)

三重大学病院 長期フォローアップ活動

● 学童期以降に小児がんを発症したこども（n=112） の治療後経過年数と晩期合併症

性別

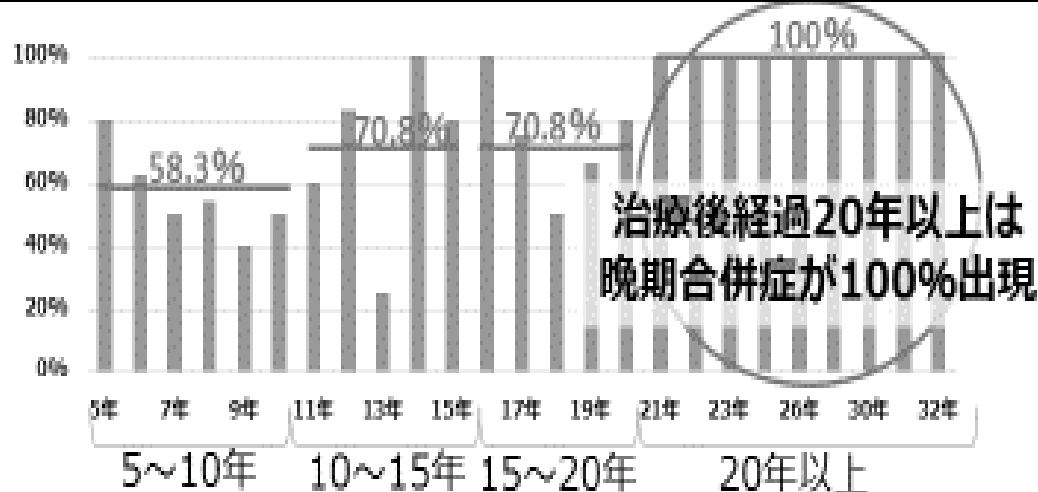
男性 54%

女性 46%

発症年齢

5～10歳 56%

11歳以上 44%



治療後経過年数と晩期合併症の有無

		治療後経過年数			
項目		人	平均値	± 標準偏差 (年)	有意確率
身体的晩期合併症	なし	34	10.91	± 4.52	0.002 **
	あり	78	14.42	± 7.07	

student's t-test ** : p<0.01

外来継続受診率
(治療終了後)

10年:88%

15年:73%

20年:52%

30年:33%

ブロック内の連携活動まとめ

- ✓ □東海北陸ブロック地域小児がん連携体制協議会
- ✓ 北陸地域と結ぶアウトリーチ型の多職種研修会
- ✓ 東海北陸ブロック内の相談支援部会
- ✓ 東海北陸ブロック内小児がん看護師育成研修(計画)
- ✓ ウェブを利用した検討会、セミナーの開催
- ✓ 名古屋大学病院、三重大学病院の取り組み